



## 2022年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月25日

上場会社名 太洋工業株式会社  
 コード番号 6663 URL <https://www.taiyo-xelcom.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月1日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 細江 美則  
 (氏名) 園部 直孝  
 TEL 073-431-6311

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年12月期第3四半期の連結業績(2021年12月21日～2022年9月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|                | 売上高   |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |   |
|----------------|-------|------|------|---|------|---|----------------------|---|
|                | 百万円   | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                  | % |
| 2022年12月期第3四半期 | 2,615 | 3.4  | 66   |   | 4    |   | 4                    |   |
| 2021年12月期第3四半期 | 2,708 | 11.2 | 17   |   | 80   |   | 77                   |   |

(注) 包括利益 2022年12月期第3四半期 25百万円 ( 72.9%) 2021年12月期第3四半期 94百万円 ( %)

|                | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期純利益 |
|----------------|-------------|------------------------|
|                | 円 銭         | 円 銭                    |
| 2022年12月期第3四半期 | 0.69        |                        |
| 2021年12月期第3四半期 | 13.21       |                        |

#### (2) 連結財政状態

|                | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
|                | 百万円   | 百万円   | %      |
| 2022年12月期第3四半期 | 5,090 | 2,629 | 51.0   |
| 2021年12月期      | 4,832 | 2,617 | 53.5   |

(参考) 自己資本 2022年12月期第3四半期 2,597百万円 2021年12月期 2,586百万円

### 2. 配当の状況

|               | 年間配当金  |        |        |      |      |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
|               | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|               | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2021年12月期     |        | 0.00   |        | 5.00 | 5.00 |
| 2022年12月期     |        | 0.00   |        |      |      |
| 2022年12月期(予想) |        |        |        | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年12月期の連結業績予想(2021年12月21日～2022年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |     | 営業利益 |      | 経常利益 |      | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|---------------------|------|----------------|
|    | 百万円   | %   | 百万円  | %    | 百万円  | %    | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 通期 | 4,212 | 7.5 | 72   | 39.8 | 66   | 73.7 | 48                  | 79.9 | 8.20           |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料8ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

|             |             |           |             |
|-------------|-------------|-----------|-------------|
| 2022年12月期3Q | 5,951,600 株 | 2021年12月期 | 5,910,100 株 |
|-------------|-------------|-----------|-------------|

期末自己株式数

|             |         |           |         |
|-------------|---------|-----------|---------|
| 2022年12月期3Q | 6,226 株 | 2021年12月期 | 6,182 株 |
|-------------|---------|-----------|---------|

期中平均株式数(四半期累計)

|             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2022年12月期3Q | 5,929,500 株 | 2021年12月期3Q | 5,905,331 株 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 6 |
| 四半期連結損益計算書                         |   |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書                       |   |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 8 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....         | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....    | 8 |
| (会計方針の変更) .....                    | 8 |
| (追加情報) .....                       | 8 |
| (セグメント情報) .....                    | 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、ウクライナ情勢の長期化に関連するエネルギーの供給制約や世界的な物価高騰に加えて、米国の利上げや円安の急伸等への懸念はあるものの、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中で社会経済活動の平常化が進み、消費活動を中心に持ち直しの動きがみられました。

当社グループが属する電子基板業界は、中国においてロックダウンが段階的に解除されサプライチェーンの正常化及び需要の回復が進む中で通信端末、EV及び産業機器等の成長分野における半導体パッケージ基板やパワーモジュール基板の需要が引き続き高水準で推移いたしました。また、高密度多層基板等の高機能化や素材関連の積極的な開発、生産設備の増強計画が次々と打ち出され、堅調を維持いたしました。

このような経済環境の下、電子基板事業及び鏡面研磨機事業において販売は増加したものの、テストシステム事業及び産機システム事業において販売が減少したことから、売上高は減少いたしました。

これらの結果、連結売上高は2,615百万円（前年同四半期比3.4%減）と、前年同四半期連結累計期間に比べ93百万円の減収となりました。

損益については、電子基板事業及び鏡面研磨機事業において売上高が増加したことに伴う影響はあったものの、テストシステム事業の売上高が減少したことや、人件費等の販売費及び一般管理費が増加したことに伴う影響により営業損失66百万円（前年同四半期は17百万円の営業損失）、雇用調整助成金等の助成金収入を営業外収益に計上したことにより経常損失4百万円（同80百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失4百万円（同77百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

## (電子基板事業)

産業機器向けのFPCの試作案件は市場に一服感がみられ減少したものの、産業用のインクジェットプリンタやドローンといった産業機器及び医療機器向けの社内量産案件の受注が好調に推移したことから、売上高は増加いたしました。損益については、社内量産案件の受注増に伴う売上原価増加の影響はあったものの、売上高増加に伴う影響により増益となりました。

その結果、売上高1,966百万円（前年同四半期比9.6%増）、セグメント利益416百万円（同7.2%増）となりました。

## (テストシステム事業)

海外市場における通電検査機の大型案件は販売できたものの、中国市場を中心とした国内外の電子基板メーカー各社の生産活動が停滞し、通電検査機及び外観検査機の販売が減少したことから、売上高は減少いたしました。損益については、売上高減少に伴う影響により損失が拡大いたしました。

その結果、売上高302百万円（前年同四半期比44.0%減）、セグメント損失102百万円（前年同四半期は12百万円のセグメント損失）となりました。

## (鏡面研磨機事業)

金属圧延加工向けの大型研磨機に加えて、建設機械向けのシリンダー研磨に使用する消耗品及び中古機の販売に伴う機械の修理・メンテナンス等の受注増により販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。損益については、人件費等の販売費及び一般管理費が増加したことに伴う影響はあったものの、売上高増加に伴う影響により損失が縮小いたしました。

その結果、売上高144百万円（前年同四半期比24.9%増）、セグメント損失6百万円（前年同四半期は20百万円のセグメント損失）となりました。

## (産機システム事業)

検査システム事業における鋼板表面検査装置等の販売及び不採算案件の産業用ロボット関連の販売はできたものの、製造ラインにおける大型設備案件の販売があった前年同四半期の反動減により、売上高は減少いたしました。損益については、前述の不採算案件の解消及び検査システム事業における売上高増加に伴う影響により損失が縮小いたしました。

その結果、売上高202百万円（前年同四半期比21.9%減）、セグメント損失50百万円（前年同四半期は61百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ207百万円増加し、3,039百万円となりました。これは主として、売上債権が減少した一方、現金及び預金並びに棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し、2,050百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得により増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ184百万円増加し、1,157百万円となりました。これは主として、未払法人税等及び流動負債のその他に含まれる未払消費税等が減少した一方、短期借入金が増加したこと及び冬季の賞与引当金を計上したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ60百万円増加し、1,302百万円となりました。これは主として、長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円増加し、2,629百万円となりました。これは主として、利益剰余金が減少した一方、その他の包括利益累計額が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年12月期の通期の連結業績予想については、2022年7月28日に公表した「2022年12月期 第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年12月20日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年9月20日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                          |                              |
| 流動資産          |                          |                              |
| 現金及び預金        | 1,511,052                | 1,758,992                    |
| 受取手形及び売掛金     | 900,534                  | 686,654                      |
| 有価証券          | —                        | 10,000                       |
| 商品及び製品        | 88,228                   | 87,831                       |
| 仕掛品           | 212,691                  | 335,048                      |
| 原材料及び貯蔵品      | 86,063                   | 109,663                      |
| その他           | 34,269                   | 52,069                       |
| 貸倒引当金         | △520                     | △510                         |
| 流動資産合計        | 2,832,319                | 3,039,748                    |
| 固定資産          |                          |                              |
| 有形固定資産        |                          |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 319,865                  | 318,382                      |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 143,616                  | 159,380                      |
| 土地            | 889,071                  | 907,287                      |
| その他（純額）       | 32,441                   | 33,261                       |
| 有形固定資産合計      | 1,384,994                | 1,418,311                    |
| 無形固定資産        |                          |                              |
| その他           | 29,539                   | 28,124                       |
| 無形固定資産合計      | 29,539                   | 28,124                       |
| 投資その他の資産      |                          |                              |
| その他           | 590,658                  | 608,456                      |
| 貸倒引当金         | △4,552                   | △4,402                       |
| 投資その他の資産合計    | 586,105                  | 604,053                      |
| 固定資産合計        | 2,000,639                | 2,050,489                    |
| 資産合計          | 4,832,959                | 5,090,238                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年12月20日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年9月20日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                          |                              |
| 流動負債          |                          |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 132,398                  | 167,151                      |
| 短期借入金         | 397,255                  | 599,197                      |
| 未払法人税等        | 57,208                   | 44                           |
| 賞与引当金         | —                        | 62,751                       |
| 製品保証引当金       | 700                      | 482                          |
| その他           | 385,454                  | 328,143                      |
| 流動負債合計        | 973,016                  | 1,157,769                    |
| 固定負債          |                          |                              |
| 長期借入金         | 472,801                  | 517,808                      |
| 長期未払金         | 115,006                  | 113,896                      |
| 役員退職慰労引当金     | 164,370                  | 164,370                      |
| 退職給付に係る負債     | 480,862                  | 497,563                      |
| 資産除去債務        | 9,246                    | 9,246                        |
| 固定負債合計        | 1,242,287                | 1,302,884                    |
| 負債合計          | 2,215,304                | 2,460,654                    |
| 純資産の部         |                          |                              |
| 株主資本          |                          |                              |
| 資本金           | 807,272                  | 815,198                      |
| 資本剰余金         | 930,572                  | 938,498                      |
| 利益剰余金         | 791,106                  | 757,509                      |
| 自己株式          | △99                      | △116                         |
| 株主資本合計        | 2,528,851                | 2,511,090                    |
| その他の包括利益累計額   |                          |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 27,409                   | 44,310                       |
| 為替換算調整勘定      | 29,868                   | 42,177                       |
| その他の包括利益累計額合計 | 57,277                   | 86,488                       |
| 非支配株主持分       | 31,525                   | 32,005                       |
| 純資産合計         | 2,617,654                | 2,629,584                    |
| 負債純資産合計       | 4,832,959                | 5,090,238                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                                       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年12月21日<br>至 2021年9月20日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年12月21日<br>至 2022年9月20日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高                                   | 2,708,461                                       | 2,615,284                                       |
| 売上原価                                  | 1,940,399                                       | 1,875,350                                       |
| 売上総利益                                 | 768,062   | 739,933   |
| 販売費及び一般管理費                            | 785,740   | 806,773   |
| 営業損失(△)                               | △17,678   | △66,839   |
| 営業外収益                                 |   |   |
| 受取利息                                  | 1,165   | 1,170   |
| 受取配当金                                 | 5,146   | 5,412   |
| 為替差益                                  | 6,060   | 17,592  |
| 助成金収入                                 | 90,082  | 30,113  |
| 作業くず売却益                               | 808   | 12,527  |
| その他                                   | 6,697   | 5,428   |
| 営業外収益合計                               | 109,959   | 72,244  |
| 営業外費用                                 |   |   |
| 支払利息                                  | 7,731   | 7,405   |
| 債権売却損                                 | 2,451   | 2,700   |
| 譲渡制限付株式報酬償却                           | 1,504   | —   |
| その他                                   | 422   | 65  |
| 営業外費用合計                               | 12,111  | 10,171  |
| 経常利益又は経常損失(△)                         | 80,170  | △4,766  |
| 特別利益                                  |   |   |
| 投資有価証券売却益                             | 7,690   | —   |
| 補助金収入                                 | —   | 5,000   |
| 特別利益合計                                | 7,690   | 5,000   |
| 特別損失                                  |   |   |
| 固定資産除却損                               | 0   | 0   |
| 固定資産圧縮損                               | —   | 5,000   |
| 特別損失合計                                | 0   | 5,000   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)         | 87,860  | △4,766  |
| 法人税等                                  | 11,154  | 1,263   |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△)                     | 76,705  | △6,029  |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)                   | △1,293  | △1,952  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 77,999  | △4,077  |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                   | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年12月21日<br>至 2021年9月20日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年12月21日<br>至 2022年9月20日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 76,705  | △6,029  |
| その他の包括利益          |   |   |
| その他有価証券評価差額金      | 13,741  | 16,900  |
| 為替換算調整勘定          | 3,984   | 14,742  |
| その他の包括利益合計        | 17,725  | 31,643  |
| 四半期包括利益           | 94,431  | 25,613  |
| (内訳)              |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益   | 95,878  | 25,132  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益   | △1,447  | 480   |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

2021年12月21日付で当社を存続会社とし、当社の連結子会社であったマイクロエンジニアリング株式会社を消滅会社とする吸収合併を行ったことにより、マイクロエンジニアリング株式会社は第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年12月21日 至 2021年9月20日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント    |               |             |              |           | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|---------------------------|------------|---------------|-------------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                           | 電子基板<br>事業 | テストシス<br>テム事業 | 鏡面研磨機<br>事業 | 産機シス<br>テム事業 | 計         |              |                                |
| 売上高                       |            |               |             |              |           |              |                                |
| 外部顧客への<br>売上高             | 1,793,940  | 540,244       | 115,318     | 258,957      | 2,708,461 | —            | 2,708,461                      |
| セグメント間<br>の内部売上高又<br>は振替高 | —          | —             | —           | —            | —         | —            | —                              |
| 計                         | 1,793,940  | 540,244       | 115,318     | 258,957      | 2,708,461 | —            | 2,708,461                      |
| セグメント利益<br>又は損失(△)        | 388,619    | △12,858       | △20,405     | △61,933      | 293,422   | △311,101     | △17,678                        |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△311,101千円には、セグメント間取引消去等11,355千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△322,457千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年12月21日 至 2022年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント    |               |             |              |           | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|---------------------------|------------|---------------|-------------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                           | 電子基板<br>事業 | テストシス<br>テム事業 | 鏡面研磨機<br>事業 | 産機シス<br>テム事業 | 計         |              |                                |
| 売上高                       |            |               |             |              |           |              |                                |
| 外部顧客への<br>売上高             | 1,966,397  | 302,733       | 144,015     | 202,137      | 2,615,284 | —            | 2,615,284                      |
| セグメント間<br>の内部売上高又<br>は振替高 | —          | —             | —           | 7,678        | 7,678     | △7,678       | —                              |
| 計                         | 1,966,397  | 302,733       | 144,015     | 209,815      | 2,622,962 | △7,678       | 2,615,284                      |
| セグメント利益<br>又は損失(△)        | 416,653    | △102,575      | △6,268      | △50,705      | 257,103   | △323,943     | △66,839                        |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△323,943千円には、セグメント間取引消去等14,150千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△338,093千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業区分の見直しに伴い、従来「テストシステム事業」に含まれていた検査システム事業については「産機システム事業」に含めて記載する方法に変更しております。当第3四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分により作成しており、前連結会計年度の第3四半期連結累計期間に開示した報告セグメントの区分との間に相違が見られます。

また、「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、報告セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に変更しております。

なお、当該変更が報告セグメントの売上高及び利益又は損失(△)に与える影響はありません。